



令和 7 年度(第43 回)

近畿社会就労センター総合研究大会(大阪大会)

開催要項

『 支援する・されるを超えて ～お互いを理解した生き方や働き方を実現するために～ 』

■開催趣旨

障がいのある方が自分らしく働き、暮らしていくためには、「支援者と要支援者」や「サービス利用者と提供者」などの一方向の関係性を越え、互いの立場や価値観を尊重し合いながら、地域の中で共に生活する仕組みを築いていくことが求められます。障がい福祉の分野においても、高齢化や制度改革が進む中、種別や分野を越えた連携や柔軟な実践、そして当事者の声を反映した支援のあり方がますます重要になっています。

今年度の大会では、『支援する・されるを超えて』をテーマに、制度の最新動向を踏まえた報告、府内の先駆的かつ先進的な実践報告などを通じて、支援の現場で起きている挑戦や工夫を共に学びます。また、参加者同士が立場を越えて学び合い、支援の質の向上と持続可能な福祉の未来をともに考える場をめざします。

多様な視点が交差するこの一日が、現場の実践に新たな気づきとつながりをもたらすことを願っています。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

■開催概要

- 主 催 近畿社会就労センター協議会、大阪府社会福祉協議会セルフ部会(共催)
- 後 援 大阪府、大阪市、大阪市社会福祉協議会(予定)
- 開催日時 令和 7 年 10 月 29 日(水) 10:00~16:30 (9:30 開場)
- 場 所 大阪国際交流センター2 階大会議室さくら(大阪市天王寺区上本町 8 丁目 2-6)
- 参加定員 100 名 先着順
- 参加対象 社会就労センターに勤務する役職員等
- 参加費 近畿セルフ会員 3,000 円(1 人あたり)・非会員 5,000 円
地域活動支援センター 2,000 円(会員・非会員問わず)

※昼食(お弁当 1 食 1,000 円お茶付き)を希望される方は下記のフォームからお申し込みください。

■参加手順

- ① WEB 申込フォームから必要事項を記入してお申し込みください
- ② ご登録いただいたメールアドレスに申込受付メールが自動返信されます
- ③ 期日までに参加費をお振り込みください(※振込みがない場合、当日参加ご遠慮する場合がございます)

申込フォーム：[こちらから](#) (または右記の QR コード)

申込期日：①10月14日(火) ※研修参加+昼食希望の方

②10月21日(火) ※研修参加のみ

参加費振込期日：10月24日(金)



〔参加費 振込先〕

銀 行：りそな銀行 大手支店

□ 座：普通預金 5428107

名 義：社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会

セルフ部会 大下 芳典

〔連絡先/近畿セルフ協 事務局(担当:渡邊)〕

大阪府社会福祉協議会 施設福祉部内

Tel:06-6762-9001/Fax:06-6768-2426

Mail: selp@osakafusyakyo.or.jp

※当日の欠席のご連絡は 06-6762-9001
におかけください。

■プログラム

時 間	内 容
9:30	開 場
10:00	開会式 / 主催者挨拶、来賓祝辞
10:20	〔記念講演+体験会〕 大阪ボッチャ協会(OBoA) 副会長 内藤 卓也 氏 他1名(パラリンピック出場を目指す選手を予定) パラリンピック正式種目でもある「ボッチャ」の競技者・審判員でもあるお二人より、これまでの経験を踏まえ、年齢、性別、障がいなどお互いの“違い”を改めて理解し・楽しむ姿勢を学びます。 また、ボッチャに参加者皆さんで実際に体験することで、職場を超えた顔の見える関係や、府県を超えたネットワークの見える化など、さまざまな“見える関係”作りを目指します。
12:00	休 憩 (休憩時間には会場内で授産製品のバザー販売も実施します。是非お立ち寄りください。)
13:00	〔基調報告+質疑応答〕 社会福祉法人 加島友愛会 理事長、NPO 法人 全国就労移行支援事業所連絡協議会 会長、厚労省 社会保障審議会障害者部会 委員、同 障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会 構成員 酒井 大介 氏 10月より本格実施となる「就労選択支援事業」について、改めて制度概要を説明いただく(※)とともに、事業所に相談が寄せられた際の対応のポイントや、行政や関係団体との連携方法など、私たちが事業を実施するうえでの留意事項のほか、直接事業運営に携わらない職員にとっても理解が求められる事項や国および近畿圏における最新の制度動向も踏まえた報告をいただきます。 (※)大会参加者には、あらかじめ大阪府「就労選択支援事業講義動画」の視聴をお願いいたします。 <u>近畿圏以外からご参加希望の場合は別途ご相談ください。</u>
14:00	休 憩
14:15	〔実践報告+質疑応答〕 【報告者①】フレンチレストラン ル・クログループ(株式会社 クロフーディング、NPO 法人 SDGs ラボ、一般社団法人 FUKURO) 代表取締役/オーナーシェフ 黒岩 功 氏 大阪府 3 店舗、フランス パリ 1 店舗のレストラン経営に加え、就労継続支援 A 型・B 型事業所の運営や、グランピング施設に併設したグループホーム運営など様々な事業に注力しています。 “ユニバーサルレストラン”を目指し、障がいのある社員の雇用や障がい者の就労訓練受け入れも積極的に実施。障がい者が自分らしい就労をどのように実現しているか、雇用する企業としての想い、障がい者が自分らしく活躍する場を見出すためのヒントなどについて学びます。 (参考:ル・クログループ HP) https://fooding.co.jp/about-history/ 【報告者②】社会福祉法人いずみ野福祉会 労働開発部部长、高石障害者作業所施設長 野崎 英俊 氏 いずみ野福祉会は大阪府南部に位置する南河内・泉州地域の 5 市で A 型・B 型事業を運営しています。ペット関連事業、給食事業、クリーニング事業など、施設毎の特色にあわせた事業を実施し、大阪府内では全国平均工賃を下回る事業所が多いなか、有数の高工賃を実現しています。 利用者とのかわり方を大切にしながらも、作業や販売単価を細やかに見直し売り上げに反映してきた手法や考え方、地域の他事業所との協働体制、常に新しい仕事を模索し職員や利用者と共にチャレンジする姿勢などを学びます。
16:25	閉 会 (次期開催県 挨拶)

■その他 注意事項

- ☑申込は先着順となります (定員超過でお受けできない場合はご連絡いたします)
- ☑お支払いの領収書は、お振込時の控えを以て代えさせていただきますことをご了承ください
- ☑申込期日以降のキャンセルについては参加費の返金は致しません
- ☑車いす・要約筆記・手話通訳等の配慮が必要な方は申込時にあらかじめご相談ください
- ☑近畿社会就労センター協議会はインボイス登録事業者ではないため、登録番号付きの請求書、領収書等の発行は行っておりません